

● 病院概要

- **開設者名** 新潟県厚生農業協同組合連合会 代表理事 菊池 正緒
- **病院長名** 樋口 清博
- **標榜診療科目**
 内科、外科（消化器・一般）、呼吸器・心血管外科、産婦人科、小児科、麻酔科、整形外科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、リハビリテーション科、神経精神科、放射線科、歯科

| 使用許可病床数 | 使用許可病床数 | 一日平均入院患者数 |
|---------|---------|-----------|
| 一般 | 261床 | 235.1人 |

- **一日平均外来患者数** 669.3人
- **年間手術件数** 1,323件
- **病院併設施設** 介護老人保健施設なでこ、健康センターすこやか、訪問看護ステーション
- **救急告示病院の指定** 有
- **学会指定施設の状況**

日本消化器病学会、日本肝臓学会、日本外科学会、日本整形外科学会、日本脳外科学会、日本眼科学会、日本麻酔科学会、日本内科学会、日本がん治療認定医機構、日本消化器外科学会、日本透析医学会、日本消化器内視鏡学会、日本乳癌学会



● Access



- JR北陸新幹線 糸魚川駅下車
- JR大糸線 糸魚川駅下車
- えちごトキめき鉄道日本海ひすいライン 糸魚川駅下車
- バス20分 糸魚川総合病院行

照会先
 総務課 石坂 裕美
 TEL 025-552-0280 FAX 025-552-3819
 E-mail somu4@itoigawa-hp.jp

病院見学の受入 随時
 申込方法 郵送、メール、電話にて受付

医学生の皆様へ



Something of everything / Everything of something

若い人が学問を習得していくときの順序を示す英国のことわざです。明治時代に新渡戸稲造が教育論として引用しました。まずは広い範囲の領域でポイントを数多く学び、その上で専門領域の全てに精通する医師になる。糸魚川総合病院は新潟県の西端にある小さな町の病院ですが研修医、医学生の教育病院として広く認知されるようになりました。その理由はSomething of everythingを得るための教育システムが口コミで広まったからです。

臨床推論の習得を目指した院内カンファレンスは年間100回を超え、ローレンス・ティアニー先生をはじめとした欧米人や志水太郎先生ら国内外の著名な指導医によるものが15回ほど。救急医療中心の院内レクチャーも定期的に行われ、さらに全国から集中治療、感染症、総合診療医などの専門家がやってきます。カンファレンス症例は全て研修医が実際に診療した患者です。ベッドサイドでは5 micro skillsというショートレクチャーを繰り返します。

田舎の小さな病院ですが、基幹型研修医の半数は新潟、北陸とは関係のない全国の大学・出身地からやってきています。彼らは複数疾患に罹患した高齢患者が多い糸魚川という環境と私たちの教育システムを求めて集ってきています。

専門医としてEverything of somethingを勉強する前に糸魚川でSomething of everythingを身につけることは医師として一生の宝になるはず。新潟県に縁のある医学生のみならず、糸魚川の素晴らしい研修医教育に参加していただきたいと熱望します。

研修医教育

- 【沖縄研修】臨床研修病院群プロジェクト群星沖縄、沖縄県立中部病院 7日間
- 【ネイティブによる英会話教室】火・木 【医局レクチャー】毎週火曜日8時～
- 【居酒屋勉強会】月1回ほど、不定期 【救急検討会】毎週木曜日8時～、毎週金曜日9時～
- 【院外サポーターによる教育行事】入江聰五郎先生、Gautam Deshpande先生 など



院外講師による教育回診



CPVSコース

研修概要

研修プログラムの目的と特徴 (平成31年度研修医)

● 目的

救急を含めた一般臨床能力を身につける事を目的としています。特に問診、バイタルサイン、視触診等を重視しています。

● 特徴

ER研修、救急検討会、レクチャー、外国人を含めた外部講師による教育回診と各科研修のリンクが特徴的です。

● 研修パターン

ER+専門医/地域医療プログラム

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-----|-----------|----|------------|----|--------------------------------|----|----------|-----|----------|----|----------|----|
| 1年次 | 内科 (6カ月) | | | | | | 救急 (2カ月) | | 整形 (2カ月) | | 外科 (2カ月) | |
| | ER | | | | | | | | | | | |
| 2年次 | 小児科 (2カ月) | | 産婦人科 (2カ月) | | 地域医療 | | 選択 (7カ月) | | | | | |
| | ER | | | | 院内・協力病院・施設を選べます。(下記協力病院・施設を参照) | | | | | | | |

【必修科】 内科6カ月/救急2カ月/地域1カ月

【病院必修科】 整形外科2カ月/外科2カ月/小児科2カ月/産婦人科2カ月

【選択】 院内・院外から7カ月選択

【教育】 総合診療医による教育目的の外来が行われています。1症例に対して1~2時間の診療を行い、実力をつける機会です。(国立病院機構大阪医療センター 総合診療医)



松本謙太郎先生

● 協力病院

富山大学付属病院、新潟大学医歯学総合病院、厚生連上越総合病院、厚生連佐渡総合病院、新潟県立中央病院、新潟県立労災病院、国立病院機構さいがた医療センター、新潟県立津川病院、新潟県立柿崎病院

● 協力施設

羽茂病院、東京城東病院、名瀬徳州会病院、瀬戸内徳州会病院、水戸協同病院、新潟県糸魚川保健所、平岩診療所、小滝診療所、根知診療所、能生国民健康保険診療所

● THE RESIDENT CIRCLE 不識庵

厚生連上越総合病院・新潟県立中央病院・新潟労災病院・厚生連糸魚川総合病院・柏崎医療センター
 5病院は相互に協力型病院になっています。また院外サポーターによる教育事業など協同で開催しており、多くの研修医が集まって勉強しています。

● 研修医の待遇 (平成31年度研修医)

| | |
|-----|------------------|
| 1年次 | 基本給：350,000円 |
| ○月額 | 当直手当：10,000円/回 |
| | 時間外手当：厚生連規程により支給 |
| | 月額平均：500,000円程度 |
| | (住宅補助50,000円あり) |
| | 賞与なし |
| 2年次 | 基本給：380,000円 |
| ○月額 | 当直手当：20,000円/回 |
| | 時間外手当：厚生連規程により支給 |
| | 月額平均：570,000円程度 |
| | (住宅補助50,000円あり) |
| | 賞与なし |

2年間20万円まで個人研究費があります。

● **勤務体制** 勤務時間 日直：8:30~17:00
 当直：17:00~8:30
 (1週間に午前又は午後のER研修2回)

● **研修医当直** 回数 (月平均) 2回/月
 当直時の勤務体制 (研修医以外の当直医数) 1人
 (当直研修医数) 1人

研修1年目では、原則としてファーストタッチは研修医が行う。指導医が当直の際に一緒に当直し、救急患者の診療について学ぶ。

● 研修医の学習環境

居室 専用の研修医室 有
 図書・文献 医局図書室は24時間利用可能
 国内図書 約500冊 国外図書 約400冊
 国内雑誌 約25種類 国外雑誌 17種類
 医中誌Web利用可能

インターネット環境 有

● 研修の宿舎の有無など

宿舎 民間アパートを病院で借り上げ提供
 食事 院内に食堂、コンビニ有

